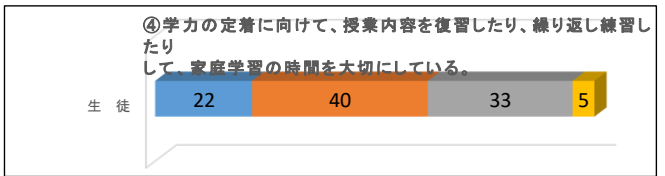
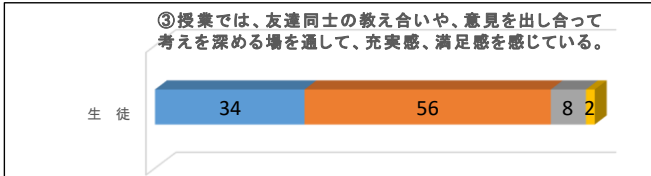
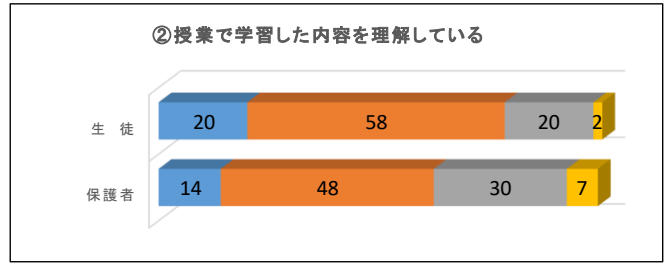
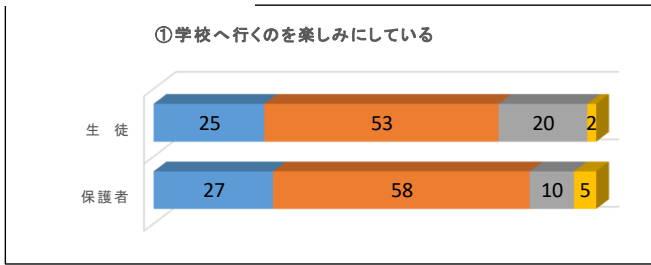


学校の教育活動に関するアンケート結果(生徒・保護者)

4(青)…当てはまる
 3(橙)…どちらかというと当てはまる
 2(灰)…どちらかというと当てはまらない
 1(黄)…当てはまらない

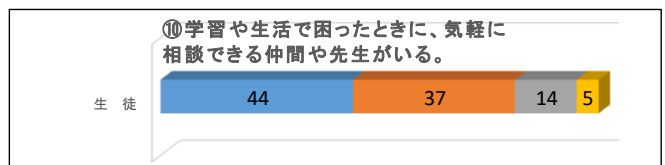
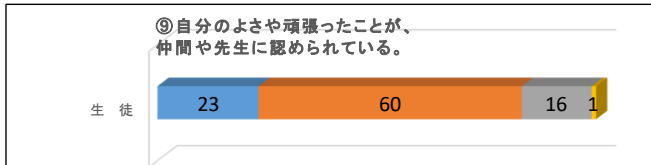
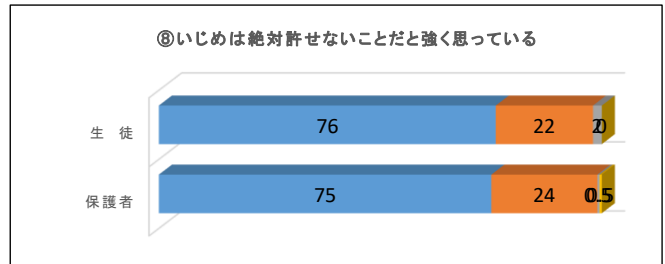
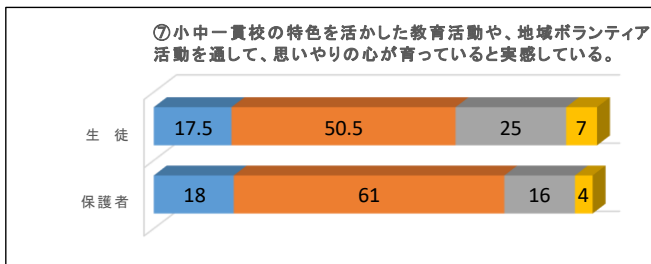
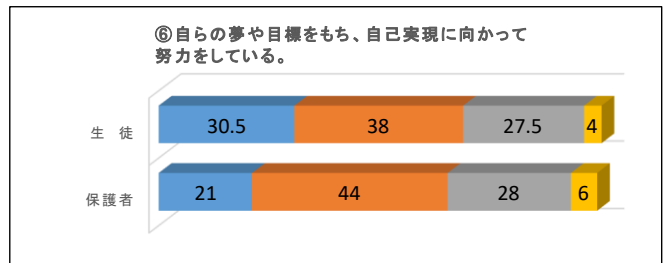
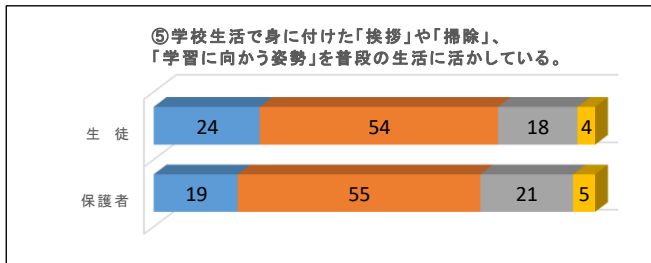
<生徒の様子について>



・質問①では、80%弱の生徒が「4. 当てはまる」「3. どちらかというと当てはまる」と回答している一方で、20%以上の生徒が「2. どちらかというと当てはまらない」「1. 当てはまらない」と回答しています。学校教育活動全般の活かさや学習意欲にも直結する意識であると捉え、学校全体の課題として考えていきたいと思えます。

・質問①と質問②について、保護者の回答と生徒の回答を見比べて考えると、保護者の意識としては、「学校には比較的楽しく行くことができている」が、「授業で学習した内容については理解できていない」と感じていようです。その一方で生徒は、両質問に対して、4, 3と回答した割合が78%、2, 1と回答した割合が22%と同じ数値を示しており、学校へ行くことの楽しさと授業内容の理解に関係性があるように捉えることができます。

・質問③では、多くの生徒が充実感、満足感を実感していることから、今年度全校で取り組んだ「必然性のある小集団での学び合い」の成果が現れていると言えます。引き続き、インプット型の授業からアウトプット型の授業内容と、自ら学ぶ生徒の意識を育てる授業づくりを継続していく必要があると考えています。

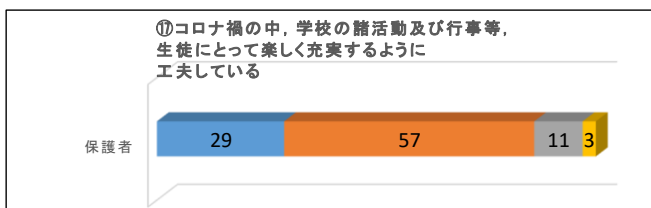
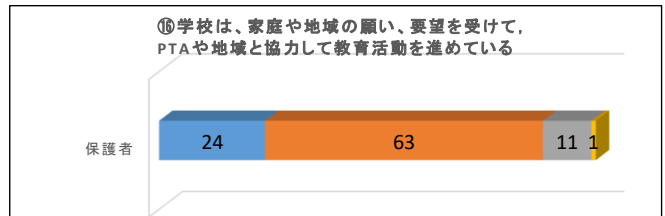
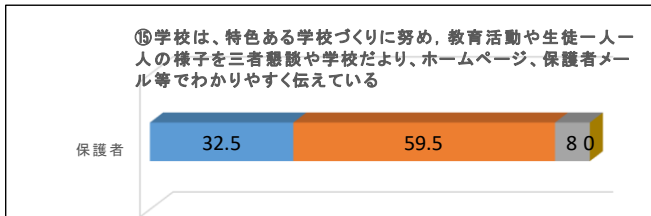
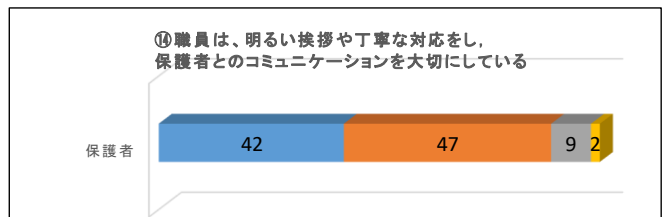
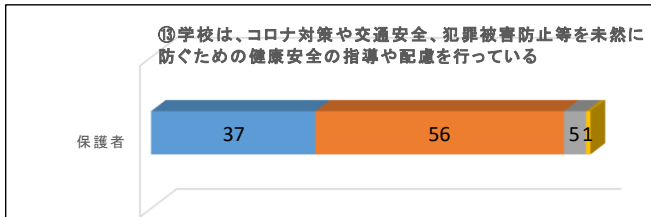
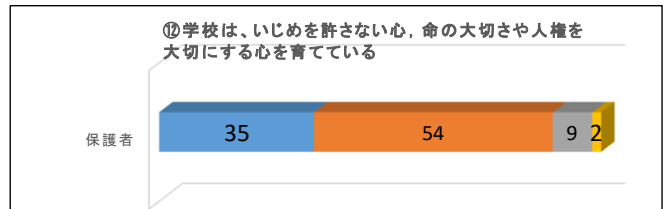
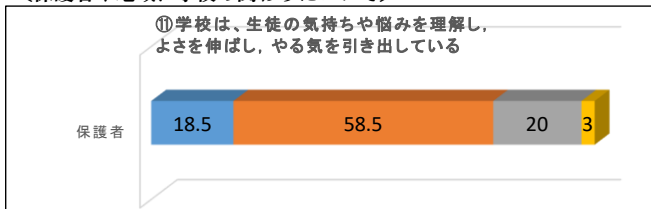


・質問⑤では、80%弱の生徒および保護者が4, 3と回答しており、生徒は学校で身に付けた基本的な生活習慣を、普段の生活に活かそうと心がけていることが分かります。

・学校教育目標の内容にかかわる質問⑥と質問⑦では、両質問とも2, 1と回答している生徒の割合が3割以上となっています。また、質問⑨では、83%の生徒が4, 3と回答しています。一方で17%が2, 1と回答しており、コロナ禍の生活が続き、人とのかわりかこれまでとは違ってきていること、夢や目標を抱きづらい時代であることなどを踏まえつつ、生徒一人一人に対して自尊感情を高め、自己肯定感がもてる指導を実践していくことが必要であると考えています。

・質問⑧では、4, 3と回答をした生徒は98%となっています。今後も「いじめを見逃さない日」の取組を中心に、自他共に大切にできる思いやりの心と自己肯定感の育成に取り組んでいきます。また、質問⑩では、2, 1と回答している生徒が19%となっています。仲間とのかかわり方や人間関係づくりに関するスキルを高める意図的・継続的な取組が必要であるとと考えています。

<保護者や地域、学校の関わりについて>



・質問⑩では、23%の方が2,1と回答しています。授業だけに限らず学校生活全体において、すべての生徒が安心して力を発揮できるよう、教科及び学年職員に加え、スクールカウンセラーやほほえみ相談員等と連携をしながら、個に応じた声かけをしていきたいと考えています。

・質問「学校は、コロナ対策や交通安全、犯罪被害防止等を未然に防ぐための健康安全指導や配慮を心がけている」項目では、94%の方が4,3と回答しています。学校でのコロナ対策や健康安全に関する学習に加え、地域の方の温かい見守り活動等により、生徒一人一人の心身の健康が保たれていると考えています。

・「学校は、特色ある学校づくりに努め、教育活動や生徒一人一人の様子を三者懇談や学校だより、ホームページ、保護者メール等で分かりやすく伝えている」項目では、92%の方が4,3と回答しています。学校だよりの内容や部活動の予定はお便りによる周知に加え、学校ホームページにも掲載しています。引き続き、学校での生徒たちの活動の様子についても、学年・学級通信、学校ホームページでタイムリーにお伝えできるように努めていきます。

・「学校は、家庭や地域の願い、要望を受けて、PTAや地域と協力して教育活動を進めている」項目では、88%の方が4,3と回答しています。今後も保護者や地域の方々の声に耳を傾けつつ、よりよい学校づくりに取り組んでいきたいと考えています。お気づきの点や心配ごとがありましたら、学校までご一報いただけるようお願いいたします。

<保護者の方からのご意見>

【子どもの学習評価について】
 生徒の学習評価、家庭学習における評価に関するご意見をいただきました。学校で行った学習、また家庭で取り組んだ課題等に対して、的確な評価を位置づけ、自身の頑張りを実感したり、勉強に対するモチベーションを高めたりしていきたいと考えています。質問⑨の数値に反映される項目であるため、今回の結果を職員で共有し、改善を目指していきます。

【家庭学習について】
 宿題の量、宿題の内容等についてのご意見をいただきました。生徒の学習習慣および確かな学力の定着に向け、目標をもつことや自分から進んでいくことに向けての指導は必要不可欠であります。その上で、今後はICT機器を活用したり、義務教育9年間のつながりのある家庭学習の進め方を示したりして、家庭学習の充実につなげていきたいと考えています。

【部活動について】
 部活動の時間の確保、および質的な向上についてのご意見をいただきました。今後の部活動の在り方については、教員の働き方改革を踏まえ、全国的な取組の中で改善が進められているところです。現在すでに7つの部活動に対し、8名の部活動指導員および社会人指導者を配置して運営しています。今後はさらに、保護者や地域の方の人材を活かしながら、活動時間の確保、活動の質的向上を目指していきます。

【アンケート実施の在り方について】
 本アンケートが記名式であるため、本音を記入しづらいというご意見をいただきました。ご記入いただきましたご意見に対して、学校と家庭が真摯に向き合い、建設的な意見を出し合って問題を解決していきたいと考えています。そのために記名式のアンケートとしています。ご理解の上、忌憚のないご意見をいただければと思います。

【校則について】
 靴や靴下の色など校則で決まっているが、機能性や扱いやすさ、価格等を考慮して自由にしてほしいというご意見をいただきました。全校生徒が楽しく安心して生活できるように、生徒心得として様々な決まりを設けています。決まりだから守るのではなく、その決まりの意味を理解して守っていくことが大切です。その上で、必要な決まりや、逆に unnecessaryな決まりがあれば、生徒や保護者の意見に耳を傾けながら見直しを検討していきたいと考えています。

【定期テストについて】
 定期テストの結果を学年で順位を出して欲しいというご意見をいただきました。定期テストの目的は、学習した内容をどの程度理解しているのかを生徒自身と教職員が知ることにあります。今後もこの目的の達成を最優先と考え、テストを実施し、本校では順位のお知らせを控させていただきます。

【卒業式について】
 卒業式は教室で最後の学級活動をさせてあげたいというご意見をいただきました。特に卒業式は、同じ仲間と共に過ごした義務教育9年間の締めくくりの場と考えています。学校もいただいたご意見とまったく同じ考えですが、特にコロナ禍にあつては、生徒の命、安全を一番の優先順位とし、市の方針に従って学校教育活動を進めてまいります。どうかご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。